

防災基盤の整備、
地域での防犯活動を通じて
安全・安心の確保に努めます。



防災／防犯の分野

近年、頻発する大規模災害の教訓から安全への関心が高まっています。一方、市内の都市化に伴い災害は多様化してきており、東松山市でも、地域防災計画を見直し、防災行政無線を活用するとともに、防災訓練を行い防災意識を高めるなど、いつ発生するか分からない災害に備えています。

犯罪防止の取組は「防犯のまちづくり推進条例」に基づき行われています。市民を犯罪から守り、だれもが安心して暮らせる「まちづくり」を推進しています。

Safety / Security

In response to the mounting concerns over public safety maintenance in the event of unpredictable large-scale disasters, the city's disaster contingent plans are kept under constant review. Each town retains a local front-line fire fighting contingent. Intended to function as a command and control hub against major disasters, Hiki Regional Fire Headquarters is now located in the city. Aerial medical evacuation by helicopters is practiced regularly. Additionally, a modern community-wide emergency wireless communication system is operational and citizens are strongly encouraged to participate in major annual disaster drills.



防災・消防救急

市内に比企広域市町村圏組合の消防本部を配置し、近隣地域と連携して、消防力の強化と合理化を図っています。

また、各地域ごとに消防団を組織し、万が一に備えるとともに、防災活動等、個別に活動しています。毎年、市民参加により行われる防災訓練は、消防職員などの指導のもと、初期消火、応急処置などが真剣に訓練され、県防災航空隊のヘリコプターによる負傷者搬送訓練なども行われています。



交通・防犯

東松山警察署を中心に市と交通関係団体が連携を図り交通安全および防犯活動を展開しています。

市民への交通安全意識の普及・啓発や、交通・防犯情報の提供に努めています。



自主防災組織で
災害に備える。

●松山町自治会
会長 増村 和夫さん



松山町自治会では、主に地震における初期災害の被害を最小限に防ぐため、いろいろな活動を行っています。まず、防災訓練と防災講演会、それと「避難確認カード」を各戸ごとに作り、全世帯の家族状況を把握し、特にお年寄りのいる家庭など平常時に把握する活動を行っています。

市民の災害意識の高揚のため、チラシや回覧を配ったり、自治会の区長・理事・組長宅の表札に「自主防災会委員」と明記するなどしています。災害を最小限に抑えるには、自主防災組織化率を100%に近づけることです。まず、自治会から整備し、それを市の災害対策本部へとつなげて、「備えあれば憂いなし」を実践していきたいです。

Contingency Planning

Matsuyamacho resident's association is concerned mainly with maximizing the effectiveness of Health and Safety regimes in the event of major earthquakes. It is consequently preoccupied with the crucial tasks of evacuation drill familiarization and practice and associated educational activities. To raise public awareness levels, printed instructional safety fliers, news and bulletin and evacuation cards are distributed to each household." Providing is preventing," I'd say.

未来へつなぐ 安心・安全・人づくり

Vision to 2015 これからの東松山市の展開

東松山ビジョン

危機に強い地域づくり

東松山市の「安全」を確実なものにするため、「危機に強い地域」をつくります。

地震列島の日本は、突発的な自然災害への対応のほか、街の都市化による治安の悪化や、外国からの武力攻撃・テロ対策など様々な問題に直面しています。こうした予期せぬ危機から地域を守るため、防災・防犯のための組織づくりを進め、市民の危機管理に対する意識を高めます。併せてライフラインの要である水道、電気、ガスの供給体制の安定性を確保し、「安全」をより確実なものにします。



In addition to the major risks posed by natural disaster, certain categories of crime are on the rise and recognition of the latter fact in policy-making circles is clearly a key imperative. Many potentially life-saving improvements to current policy, above all, the basic infrastructure (e.g. water, electricity and gas supply) can likely be made on an incremental basis in the years to come, as technological advances and budgetary permit.